

人間力戦略ビジョン

国立教育政策研究所 教育課程調査官
文部科学省初等中等教育局 教科調査官
佐藤 義雄

1 はじめに

平成14年8月30日に遠山文部科学大臣は、「新しい時代を切り拓くたくましい日本人の育成～画一から自立と創造へ～」と題する人間力戦略ビジョンを示した。工業系高校においてはもちろん、すべての学校においてこの戦略ビジョンの実現に向けて学校一丸となつて努力していかなければならない。

2 人間力戦略ビジョン

これは4つの目標と6つの施策から成り立っている。4つの目標は、①自ら考え行動するたくましい日本人、②「知」の世紀をリードするトップレベルの人材の育成、③心豊かな文化と社会を継承・創造する日本人、④国際社会を生きる教養ある日本人である。人間力戦略ビジョンの概要及び6つの施策を表1に示した。

3 「人間力戦略」実現のための具体的施策

人間力戦略ビジョンの具体的施策として、平成15年度は約49億円の予算で図1に示す「学力向上アクションプラン」事業を推進することとしている。

表1 人間力戦略ビジョンの概要

1 確かな学力の育成～国民の教育水準は競争力の基盤～

(1) 基礎・基本を徹底し、自ら考える力の育成を図る学力向上アクションプラン。①個に応じた指導の充実、先進的取組みの推進（スーパーサイエンスハイスクール、スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクールなどの学力向上フロンティア事業）②少人数授業や習熟度別指導のための教職員定数改善計画の推進、③全国的な学力調査の実施等による学力や教育課程の基準の評価システム的确立、④障害のある児童生徒、一人一人の教育的ニーズに応じた教育の推進、⑤キャリア教育の充実、⑥教科書において、学習指導要領に示されていない「発展的な学習内容」の記述を可能とする検定制度の改善。

(2) 教えるプロとしての優れた教師の育成・確保。①教員養成機能の強化、②10年経験者研修の義務化、③新たな教員評価システムの導入の促進、④児童生徒への指導が不適切な教員の転職措置の創設。

(3) 優秀な外部人材の活用。①学校いきいきプランの推進, ②特別免許状や特別非常勤講師制度による社会人活用の促進, ③大学, 研究機関等と教育現場とが連携して実施する先進的な科学技術・理科教育を支援(「科学技術・理科大好きプラン」の一部として実施)

(4) 特色ある学校, 安心して学べる環境づくり。①学校運営についての自己点検評価の実施, 結果の公表の推進, ②地域が運営に参画する新しいタイプの公立学校(コミュニティ・スクール等)の実践研究の推進, ③学校施設の耐震化・老朽対策の推進, ④新たな課題に対応した施設整備・バリアフリー化/最先端の情報環境/エコスクール, 空調等, ⑤学校の安全管理の徹底, 心のケアの充実, ⑥出席停止制度の改善やサポートチームの組織化などによる問題を起こす子どもへの適切な対応。

2 豊かな心の育成～倫理観, 公共心と思いやりの心～

(1) 家庭の教育力の向上(子育て支援)。①家庭教育に対する支援の充実・親を対象とした家庭教育に関する学習機会の提供の充実, 新家庭教育手帳の作成, ②幼稚園における「預かり保育」等子育て支援の充実

(2) 地域の教育力の向上。①週末等の子どもの多様な活動を支援(異年齢交流), ②不登校児童生徒に対する地域ぐるみのサポートネットワークの整備。

(3) 道徳教育の充実(ルールを守り, 責任感・正義感を持つ)。①幼稚園から高等学校までの道徳教育の充実・「心のノート」の

配布等, ②児童生徒の心の相談に対応するためのスクールカウンセラーの充実。

(4) 伝統・文化の尊重。①伝統文化に関する教育の充実。

(5) 奉仕・体験活動や読書活動の推進。①学校教育法・社会教育法の改正による体験活動の促進・奉仕・体験活動を推進する体制整備の充実, ②小・中・高等学校等において他校のモデルとなる豊かな体験活動の推進, ③子どもの読書活動の推進に関する施策の充実。

3 トップレベルの頭脳, 多様な人材の育成～世界をリードする人材～

(1) 科学技術創造立国の実現。①「知の拠点」を支える教育研究環境の改善(科学研究費補助金等の競争的資金の充実, 奨学金の充実, 博士課程学生, ポスドク支援の充実など優れた若手研究者の育成, 産学官連携を活用した研究人材育成, バイオインフォマティクス等新興分野の機動的な研究人材育成, 世界水準の教育研究成果の確保を目指した「国立大学等施設緊急整備5か年計画」の着実な推進), ②産学官連携の推進(大学発ベンチャー創出の推進, 知的財産の創出・取得・管理・活用体制の強化に向けた「大学知的財産本部」の整備, 大学等を核とする知的クラスターの創出・地方自治体と大学との連携, 協力の強化)

(2) 優れた研究教育拠点の形成①研究教育拠点形成等の重点的支援(21世紀COEプログラムの推進, 特色ある大学教育支援プログラムの実施), ②私学助成による重点的支援,

③学生・若手研究者の海外武者修行の推進、
④任期制・公募制の推進による研究者の流動化、
⑤博士課程学生、ポストク支援の充実など優れた若手研究者の育成【再掲】、
⑥産学官連携を活用した研究人材育成、バイオインフォマティクス等新興分野の機動的な研究人材育成【再掲】

(3) 専門職大学院（プロフェSSIONAL・スクール）の創設。①法科大学院などの専門職大学院制度の創設、②社会のニーズに対応した高度専門職業人の養成。

4 「知」の世紀をリードする大学改革 ～競争的環境の中で個性輝く大学づくり～

(1) 国立大学の法人化など大学の構造改革の推進、

(2) 大学の質の保証と向上のための制度改革、

(3) 大学の教育機能の強化

5 感動と充実

(1) 文化芸術立国の実現、

(2) 生涯学習社会の実現、

(3) 子どもの体力向上の推進と世界で活躍するトップレベル競技者の育成。

6 新しい時代を生きる日本人

(1) 世界から信頼される日本と日本人

(2) 「英語が使える日本人」の育成、①「英語が使える日本人」の育成のための行動計画のとりまとめ（優秀なALTの正規教員への採用等、ネイティブスピーカーの活用促進、中学校・高等学校の全英語教員6万人を対象とした計画研修の実施、高校生留学の推進）

(3) 「日本人の心」の見える協力と留学生交

流の推進。①我が国の知的資源を全面的に活用した、「日本人の心」の見える国際開発協力を推進するための知的インフラの構築、②留学生交流の推進

(4) IT・環境・男女共同参画社会を担う人材の育成。①ITを活用した教育及び学習の振興、人材の育成（コンピューター、校内LAN等のIT環境の整備、教育用コンテンツの充実、教員のIT活用指導力の向上などによる教育の情報化の推進、公民館、図書館等の社会教育施設、専修学校等におけるITの積極的活用による生涯学習機能の強化、IT分野における人材の戦略的育成）、②環境教育の充実、③学校、家庭、地域における男女平等を推進する教育、学習の充実。

学力向上アクションプランの推進

～「確かな学力」を飛躍的に向上させるための総合的施策～



図1 学力向上アクションプラン